



じょうほく



学校だより
令和7年7月17日 第4号
那覇市立城北小学校
校長 工藤 直也

自然教室に行ってきました (5年生)

7月10日、11日玉城青少年の家において、5年生の自然教室を実施しました。自然教室では、野外レクや野外炊飯、山道散策などの自然体験活動に仲間と協力して取り組みました。活動を通して、子供たちは、より一層友情を深め、協力して活動する大切さを学ぶことができたと思います。自然豊かな環境の中で貴重な体験をした1泊2日となりました。



山道散策



説明を聞く様子



美味しいカレーができました



ニュースポーツ「モルック」にチャレンジ



キャンドルファイヤーの様子

校区まちづくり協議会

小学校区まちづくり協議会とは、那覇市内の小学校区を範囲とした、自治会をはじめとする地域のさまざまな個人、団体が構成され、地域のみなさんと話し合って策定した計画に基づく活動で地域みんなが参加し、つながり、行政ともしっかりつながりながら自分たちのまちは自分たちで良くしていく姿をめざしていきます。(那覇市 地域コミュニティのしくみづくりハンドブックより)

協議会設立までに下のような流れで進んでいきます。
地域の機運作り→準備会の設立→地域会議開催→まちづくり計画→協議会設立

現在、城北小学校区においては、準備会の設立に向けて、自治会や地域のみなさんが動いています。保護者のみなさまにおかれましても、地域の一員として関りを持てればいいですね。

手作りちりとりの寄贈

那覇地区社会を明るくする運動の一環で、那覇保護司会より一斗缶の空き缶を活用した手作りちりとりが寄贈されました。大切にに使わせていただきます。資源をむだにしない。SDGsの取組ですね。



城北小130周年

令和7年12月21日(日)に城北小学校130周年記念式典に向けて、学校の周囲に横断幕を設置するなど、実行委員会を中心に準備を進めているところです。

先日、地域にお住いの山田義紀様より、130周年を記念して、木で制作した置き物をいただきました。山田様は長年、那覇地区を中心に小学校の現場で勤務されました。現場では、教諭、教頭、校長を務められ、それぞれの学校で糸ノコを駆使して木で表示板や置き物などを製作するなど、環境整備にも力を注いでられました。



山田義紀様(中央)



式典案内の横断幕



校章バージョンの置き物



夢バージョンの置き物

放課後の子どもの過ごし方

7月9日に城北小学校放課後子ども総合プラン協議会が開催されました。協議会では、本校児童のうち200名あまりが、地域の各放課後児童クラブを利用していることが報告されました。また放課後子ども教室として活動している「城北こども三線教室」の近況報告もありました。城北小の子どもたちは、上記以外にも各スポーツ少年団で活動したり、習い事に通ったりしている様子が見えがえします。

協議会では、放課後の子どもの多様な居場所について、どのようにあるべきかという話題も出されました。まずは、城北小の児童や保護者、地域のみなさまにどのようなニーズがあるのかということを知う簡単なアンケートを実施しますので、回答にご協力をお願いします。

アンケート回答はこちらから→



<https://forms.gle/hHtjtKHpa4rbQSjo6>

1学期前半を終え夏休みに

4月にスタートした令和7年度。保護者や地域の皆様には、本校教育活動を支えていただいたことに感謝申し上げます。7月18日(金)には1学期前半が終わり、夏休みになります。休み期間中は、子供たちが主体的に計画を立てたり、様々な活動に取り組んだりして、有意義に過ごし、心身ともに大きく成長することを期待しています。また、休み中の安全指導、生徒指導については学校でも十分に行いますが、ご家庭でも声掛けをお願いします。